

令和元年度こまき応援寄附金の状況報告について

全国の皆様から多くのご寄附をいただき感謝申し上げます。令和元年度におけるご寄附の受入実績及び活用状況について、以下のとおり報告いたします。

【令和元年度 寄附受入実績】

寄附件数：35,634件 寄附金額：995,840,005円

活用コース	件数	寄附金額
お年寄りや障がい者にやさしいコース	5,730件	163,024,000円
環境にやさしいまちづくりコース	3,668件	101,269,000円
高校進学準備を応援するコース	3,102件	78,432,000円
こどもの夢・チャレンジを応援するコース	5,604件	152,821,000円
子どもの教育施設環境づくりコース	4,502件	123,119,000円
文化の香り漂うまちづくりコース	1,786件	49,369,005円
スポーツに親しむまちづくりコース	654件	18,774,000円
市長におまかせコース	10,605件	309,032,000円
活用コース合計	※ 35,651件	995,840,005円

※寄附件数と、活用コース合計件数が異なるのは、1申込で複数コースお選びいただいた方もいるためです。

皆様からいただいた大切な寄附金はお選びいただいたコースに合わせて各種基金に積立て、翌年度以降の事業に活用します。

【令和元年度 寄附の活用実績】

皆様からいただいた寄附金は、令和元年度に行った次の事業に事業費の一部として使用させていただきました。

① お年寄りや障がい者にやさしいコース（社会福祉基金へ積み立て）

令和元年度は活用実績なし。今後は次のような事業に活用予定。

● ボランティア活動等助成事業

小牧市社会福祉協議会が行う、ボランティア活動をする人たちへボランティア保険料の助成や、在宅の寝たきり高齢者への紙おむつ配布などの地域福祉活動推進事業に対し、助成を行います。



② 環境にやさしいまちづくりコース（環境事業基金へ積み立て）

【活用事業】 環境基本計画推進事業

【事業費】 1,744,402円

子どもたちへの環境学習や、環境に関する様々な展示・体験ができる環境フェア、地球温暖化対策地域協議会事業等の活動費の一部に使用しました。

● 地球温暖化対策地域協議会事業

温室効果ガス排出量削減への啓発や菜の花を使った資源循環型社会の体験学習等環境への取組を推進しました。

・ 菜の花フェスティバルの開催

岩崎地内にある菜の花畑において、自然に触れ合うイベントを開催しました。

開催日：平成31年4月13日

来場者数：約400人

・ 廃食用油の回収（月1回）

廃食用油（てんぷら油）を精製し燃料等にすることで、ごみの減量や二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化防止につなげることを目的に、市内3小学校において廃食用油の回収を行いました。

回収量：715.7ℓ

参加者数：延べ447人



菜の花フェスティバルの様子

●環境教育啓発事業

・環境映画鑑賞会の開催

環境教育啓発活動として、令和元年度は愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの一角で雑木林に囲まれて暮らす建築家夫婦の生活を描いた「人生フルーツ」を上映しました。

開催日：令和元年9月7日

来場者数：240人

・エコポイントの配布



環境映画鑑賞会の様子

●過剰包装削減事業

・マイバッグの作製及び講座の開催

環境フェア等のイベントにおいて、マイバッグ作製の講座を開催しました。

●環境情報誌作成事業

・こまき環境広報の発行

年3回環境広報を発行し、市内施設の外、小中学校・保育園等へ配布しました。

●環境家計簿普及事業

環境家計簿の普及、促進に向けた取組として、市内小学4・5年生及び中学1・2年生を対象に夏休みの期間を利用し、エコライフチェックシートを実施しました。

対象者：小学生 2,468人 中学生 2,435人 計 4,903人

●環境フェア事業

・環境フェアの開催

開催日：令和元年11月16日、17日



環境フェアの様子

【活用事業】 ごみ収集・再資源化事業

【事業費】 29,236,976円

ごみの再資源化を推進するため、剪定枝類（枝・葉・幹・草・根・竹）をチップ、堆肥化するための処理委託費用の一部に使用しました。

令和元年度実績：1,171,805 t



剪定枝類を破砕する様子



破砕された剪定枝類

③高校進学準備を応援するコース（育英事業基金へ積み立て）

【活用事業】 奨学交付金等交付事業

【事業費】：5,400,000円

向学心に富みかつ経済的に恵まれない生徒が高等学校等へ進学する場合に、入学に必要な経費の一部を支給しました。令和元年度実績：45名×12万円



④こどもの夢・チャレンジを応援するコース（こども・夢チャレンジ基金へ積み立て）

【活用事業】ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

【事業費】286,281円

ひとり親家庭の自立や生活の安定を図るためには、より良い条件での就業などを支援することが必要であるため、高等学校を卒業していないひとり親家庭の子どもについて、高等学校卒業程度認定試験の全科目に合格した場合の講座受講料の一部助成に使用しました。

対象者：ひとり親家庭の親が児童扶養手当の受給を受けている又は同等の所得水準であり、高等学校卒業程度認定試験の全科目に合格した20歳未満の子どもであること。

助成内容：受講費用×40%（上限なし）

元年度実績：1件

【活用事業】学習支援事業「駒来塾」

【事業費】2,993,018円

中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう「駒来塾」を平成29年8月に開講し、「駒来塾」の活動事業の一部に使用しました。

対象者：経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生

対象地区：東部地区：篠岡中学校・桃陵中学校・光ヶ丘中学校

北里地区：北里中学校・小牧西中学校

味岡地区：味岡中学校・岩崎中学校

小牧地区：小牧中学校・応時中学校（令和元年8月より開講）

実施場所：東部市民センター・北里市民センター・味岡市民センター・ふれあいセンター

開催時期：毎週木曜日

開催回数：全43回（小牧地区は全28回）

参加者数：東部地区：22名、北里地区：14名、味岡地区：12名、小牧地区：11名
合計59名

【活用事業】ひとり親家庭等入学支援金支給事業

【事業費】6,240,000円

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、生活の向上に資することを目的として、ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の助成に使用しました。

対象者：小牧市遺児手当受給者（入学年度前年度の1月1日において小牧市遺児手当を受給しておりかつ小牧市に住民登録して1年以上経過している方）で、入学年度の4月1日において進学しようとする子が25歳以下であること。

助成内容：支給対象者の子1人につき12万円

元年度支給実績：52名

【活用事業】夢にチャレンジ助成金支給事業

【事業費】361,500円

高校生、大学生等の夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業の一つとして、海外での語学研修やフィールドワーク、ボランティア活動などチャレンジしたい内容を提案者が自ら考え、公開プレゼンテーションを行い、審査を通過した企画の活動に対して必要な費用の一部を助成しました。



対象者：16歳以上25歳以下の個人、団体で高校、大学等に在籍している方。

本人若しくは保護者が1年以上市内に住民登録がある方等

助成限度額：30万円

採択内容：ドイツで音楽を学ぶ

元年度実績：1件

【活用事業】 こども夢・チャレンジ事業「プログラミング講座」

【事業費】 160,000円

子どもたちがロボットの仕組みを学び、プログラミングの作り方を体験することで、論理的に考え、実行していく力を養うきっかけづくりとするために、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができるプログラミング講座実施事業の一部に使用しました。



対象者：市内小学4年生～6年生

実施場所：中部大学

開催時期：令和元年11月2日～12月7日の土曜日

開催回数：全4回

参加者数：20名

【活用事業】 JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業

【事業費】 6,199,160円

JFA こころのプロジェクト「夢の教室」(公益財団法人日本サッカー協会)のカリキュラムにより、トップアスリート等が「夢先生」となり「夢の教室」と題した90分の授業を学校で実施。

自らの体験をもとに、「夢や目標を持つことの素晴らしさ、その夢や目標に向かって努力することの大切さ、フェアプレーや助け合いの精神の育み」などを「ゲームの時間」、「トークの時間」を通して子どもたちに伝えることで、子どもの人格形成を支援する事業費の一部に使用



しました。

令和元年度実績：市内小学5年生 全46クラスで実施。

【活用事業】 こども夢・チャレンジカップU-12（小牧市長杯）開催事業

【事業費】 1,500,000円

子どもたちのサッカーに対する夢・チャレンジを応援するために、在日海外有名クラブチームなどが参加するジュニアサッカー大会などの事業費の一部に使用しました。

大会名：こども夢・チャレンジカップU-12
2019（小牧市長杯）

日 程：令和元年5月4日～5月5日

場 所：パークアリーナ小牧 サッカーグラウンド

出場チーム：10チーム

来場者数：1,300人（2日間）



⑤子どもの教育施設の環境づくりコース（次世代教育環境整備基金へ積み立て）

⑧市長におまかせコース

●令和元年度末時点で活用実績はなし。

令和2年度は小牧南小学校改築工事の工事費の一部に使用予定。



⑥文化の香り漂うまちづくりコース（文化財保護事業基金へ積み立て）

●令和元年度末時点で活用実績はなし。

令和2年度は史跡小牧山整備事業の史跡小牧山作業道整備工事費用の一部に使用予定。



史跡小牧山航空写真

【活用事業】スポーツ大会開催委託事業

【事業費】 29,244,667円

スポーツ活動機会の充実を図るため、市民体育大会、シティマラソン大会、市民駅伝競走大会、V・プレミアリーグ等誘致事業などの事業費の一部に使用しました。



■第58回市民体育大会

日 程：平成31年4月28日～令和2年2月11日

参加者数：7,057名

種 目：アーチェリー 外21種目

■第38回小牧市民駅伝競走大会

日 程：令和元年12月8日

参加者数：734名

区 分：一般の部、高校の部、中学男子の部、中学女子の部

■第30回小牧シティマラソン大会

日 程：令和2年1月26日

参加者数：6,009名

種 目：10km、5km、2km

■Vリーグ等誘致事業

日 程：令和元年11月30日～令和2年2月2日

参加者数：19,550名

■第14回愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝競走大会派遣事業

日 程：令和元年12月7日

派遣人数：20人